



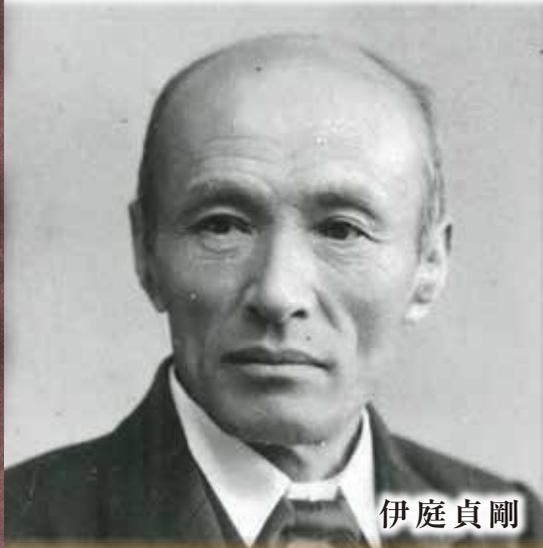
令和元年度 愛媛人物博物館夏季企画展



上部鉄道



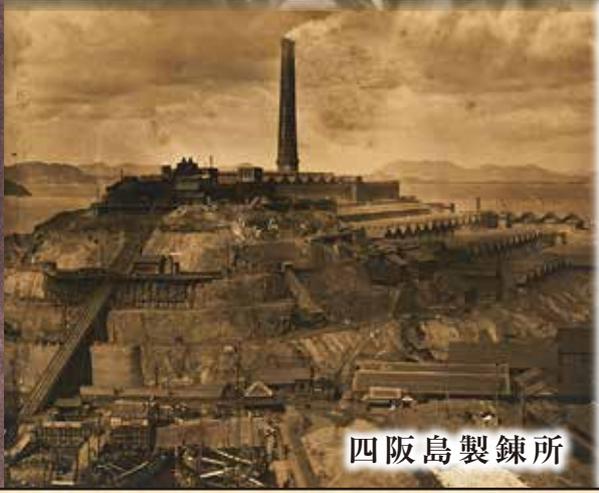
廣瀬宰平



伊庭貞剛



鈴木馬左也



四阪島製錬所



東平全景

別子銅山の近代化に尽くした偉人たち

ひろせさいへい いばていごろう
すずきまさや
廣瀬宰平・伊庭貞剛・鈴木馬左也

(写真提供/住友史料館)

〈開催期間〉令和元年7月27日(土)~9月16日(月・祝)

〈休館日〉9月2日(月)・9日(月)
※学校夏季休業期間中は毎日開館

入場無料

〈会場〉愛媛県生涯学習センター内
愛媛人物博物館 3階 企画展示室

〈開館時間〉午前9時~午後5時30分
※博物館への入館は午後5時まで

交通案内図 (Traffic Map) and **駐車案内図** (Parking Map)

- お車でお越しの方は…隣接駐車場(約400台)をご利用ください。
- バスご利用の方は…
 - 伊予鉄バスの場合 ○砥部方面行き→下原町バス停にて下車(徒歩約15分)
 - 丹波方面行き(森松バス停乗車)→県生涯学習センター前バス停にて下車
 - JRバスの場合 ○久万高原町方面行き→下原町バス停にて下車(徒歩約15分)

■主催/愛媛県生涯学習センター
 ■後援/愛媛県教育委員会・新居浜市・新居浜市教育委員会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛
 ■協力/住友史料館・新居浜市広瀬歴史記念館・別子銅山記念館・住友活機園・日暮別邸記念館・愛媛県総合科学博物館

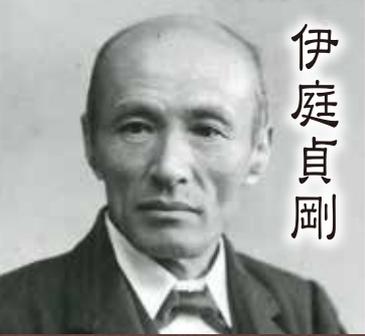
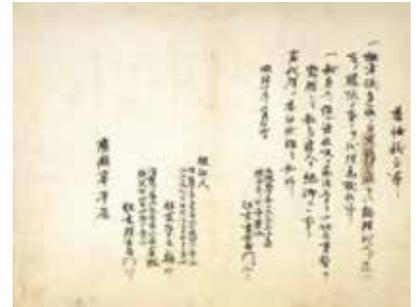
別子銅山の近代化に尽くした偉人たち

今から150年前の明治2(1869)年、廣瀬幸平は別子銅山の近代化に本格的に着手します。ここを一つの起点として、鉱山町・別子および工都・新居浜は現在にいたる大きな発展をとげました。その間、煙害問題の解決に力を注ぎ植林活動を積極的に進めた伊庭貞剛、国家100年の事業を見据えて人材登用に注視した鈴木馬左也らが活躍しています。本企画展では、別子銅山近代化に大きな役割を果たした3人の住友総理事を取り上げ顕彰いたします。



廣瀬幸平

後に初代住友総理事(総理人)となる廣瀬は、明治維新期に別子銅山の経営権を維持し、西洋技術の導入による銅山近代化を推進しました。住友の経営を盤石にするとともに実業の世界から国家の発展を希求しました。



伊庭貞剛

裁判官出身という異色の経歴をもつ伊庭は、急激な銅山近代化による森林被害と亜硫酸ガス煙害問題に取り組みました。製錬所の四阪島移転による解決を目指し、別子の山々には毎年100万本を超える植林を敢行しました。



鈴木馬左也

内務省出身の鈴木と住友の出会いが愛媛県書記官時代。住友入り後、別子鉱業所支配人となりますが、別子大水害が発生し善後策にあたりました。四阪島煙害問題では農民代表らとの協議会で根本解決へ向けて宣言、技術の革新で対応しました。



(写真提供/住友史料館)

関連講座

「明治期 四阪島銅製錬の煙害問題を振り返る」

～桜井村長 曾我部右吉の交渉記録を中心に～

講師 愛媛県総合科学博物館 専門学芸員 **8月25日(日)**
吉村 久美子氏 13:30～15:30

「住友別子鉱山をめぐる愛媛の群像」

講師 住友史料館 副館長 **9月8日(日)**
末岡 照啓氏 13:30～15:30

■受講をご希望の方は、住所・氏名・連絡先・ご希望の講座名を、葉書・FAX・メールまたは電話にて愛媛県生涯学習センターまでお申し込みください。両講座を受講していただくことも可能です。

■定員になり次第、受付を終了いたします。

■会場は愛媛県生涯学習センター研修室です。

受講無料

関連イベント

「別子銅山絵葉書写真」パネル展示

明治晩期から昭和初期にかけて撮影された銅山絵葉書写真をパネル展示するとともに、スライドショーでご覧いただけます。



資料提供/愛媛県総合科学博物館

「仲持ちさん」体験コーナー

銅山近代化以前は「仲持ち」と呼ばれた人々が人力で鉱石や生活物資を運んでいました。当時の荷物運びを体験いただけます。

■対象:中学生以上

■会場:愛媛人物博物館3階



遠登志橋の仲持ち像

お問い合わせ
お申し込み

愛媛県生涯学習センター

指定管理者/(株)レスパスコーポレーション
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-2111/FAX 089-963-4526

URL <http://www.i-manabi.jp/>